

総務文教委員会記録

令和2年3月18日（水）
10時09分～10時19分
全員協議会室

【委員】西村委員長、芦谷副委員長

三浦委員、西川委員、上野委員、永見委員、西田委員、牛尾委員

【委員外】村武議員、串崎議員、佐々木議員、笹田議員

【議長団】

【総務文教委員会 所管管理職】久保田市長

(総務部)山根総務課長、西川人事課長

【事務局】下間書記

【議題】

1. 同意第3号 浜田市副市長の選任について

【全会一致 同意】

【議事の経過】

[10 時 09 分 開議]

西村委員長

ただ今から、総務文教委員会を開会する。出席委員は8名で定足数に達している。

それでは、レジュメにあるように、先ほどの本会議で本委員会に付託された、市長提出議案1件の審査に入る。

なお、採決は、執行部退席後に行うこととする。

1. 同意第 3号 浜田市副市長の選任について

西村委員長

執行部から補足説明はあるか。

(「なし」という声あり)

では委員から質疑はあるか。

砂川氏が副市長に適任だと思われた理由をもう少し詳しく聞きたい。

このたび近重副市長から退任の申し出があった。3月31日までということで、4月1日から誰をという中で、市役所の中、他市でも県や国から来てもらうといったいろいろな選択肢があったが、総合的に考えて、現総務部長の砂川部長は市政について詳しく知っているし、また市職員、議会ともコミュニケーションがとれており、それらを鑑みて砂川氏に副市長をやってもらうのが一番良いと考えた。

今回、任期は4年ということか。

はい。4年と考えている。

副市長は市長を支える役目としてポストがある。そうすると、市長任期と副市長任期が合わない。過去の例を紐解くと、残りの任期をおやりになるのが適當ではないか。どのように検討されたか。

副市長任期については地方自治法に明確に定めがあり、前任者の残任期間ではなく、そこから4年と定めがある。

久保田市政でやっておられ、砂川新副市長に期待というか、特に力を入れてほしい事業があるか。

これまで近重副市長には私をよく支えてもらった。政策の推進、様々な案件、内部協議など、いろいろ意見をもらった。また、市職員との関係、議会との関係にもいろいろ動いてもらった。後任の砂川氏は基本的には前近重副市長と同様に市政を支えてもらい、いろいろな諸会議でも意見を言ってもらう。また必ずしも私の言ったことがすべて正しいかは分からず、近重氏にもこうしたら良いのではという意見をもらってきた。後任の砂川新副市長にもそういうことを期待する。一緒になって市政の発展に取り組んでもらうことを期待する。

砂川氏は総務部長を今まで一生懸命された。1年定年延長された理由が、浜田開府400年、消費税増税、東京オリンピック、パラリンピックの対応などが挙げられた。今、新型コロナウイルス、東京オリンピック、パラリンピックもまだこれからであり、浜田市にとっても課題がまだある。砂川氏がこれまで対応してきた部分はどのように引き継がれるのか。

今言われたように諸案件がたくさんある。これまで総務部長という立

西田委員

砂川氏は総務部長を今まで一生懸命された。1年定年延長された理由が、浜田開府400年、消費税増税、東京オリンピック、パラリンピックの対応などが挙げられた。今、新型コロナウイルス、東京オリンピック、パラリンピックもまだこれからであり、浜田市にとっても課題がまだある。砂川氏がこれまで対応してきた部分はどのように引き継がれるのか。

久保田市長

場でコロナであったり、様々な対応をしてもらってきたが、今度からは副市長という立場で対応にあたってもらいたい。4月からは後任の総務部長を決めたい。総務部長への指示もご自身が総務部長だった経験を踏まえ、一緒になって様々な難局に対応してもらいたい。

西村委員長

他にないか。

(「なし」という声あり)

質疑は以上で終了する。執行部は退席をお願いする。

《 執行部退席 》

西村委員長

それでは採決に入る。

○ 「同意第 3号 浜田市副市長の選任について」

本案は原案のとおり同意すべきものと決することにご異議ないか。

(「異議なし」という声あり)

ご異議なしと認め、全会一致で原案のとおり同意すべきものと決した。

以上で、総務文教委員会に付託された議案の審査は終了する。

それでは、これから委員長報告を作成するが、委員長報告については正副委員長一任ということでおろしいか。

(「はい」という声あり)

では、以上で総務文教委員会を終了する。

[10 時 19 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

総務文教委員長 西村 健 (印)